

公表:平成31年2月18日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスほみいくらぶ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7名			十分な広さあり
	2	職員の配置数は適切であるか	6名	1名	・もう少し多いともっと色々な活動が出来ると思う ・日によって少なく感じることもある	活動する中で指導員の人数が多いほうが活動の幅が広がるため今後指導員数を増やすことを検討していく
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7名		・余計な掲示物がなく集中して活動に取り組める環境である ・可動式の間仕切りを使用すれば、空間を分けることができると思う	身体障がい児を受け入れ可能とするためスロープ作成・トイレ改装・プライバシー保護の為にカーテンなど設置した
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7名			なっている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5名	2名	・ケース会議を実施している	非常勤職員に対する研修を今後実施予定。全体に向けての研修も実施していく
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7名		・実施中であり今後改善や見直しの検討が必要である	現在実施中。この評価をもとに改善していく
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会計やホームページ等で公開しているか	7名		・実施中である	現在実施中。集計検討で次次第公表する
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4名	3名		外部のアドバイザーはいるが評価までには至っていない。今後検討していく
	9	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7名			参加している
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7名			実施している
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7名			ツールは利用していないが定期的にケース会議など職員で情報共有し支援にあたっている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7名			職員間で話し合った具体的な支援内容を支援計画に反映し活動に取り入れている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7名			行っている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7名		・定期的にスタッフ会議を行い、全体で意見交換を行っている ・全員で話し合っている	全員でケース会議などを行いそれをもとに活動プログラムを検討している

適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7名		・毎朝ミーティングを行い、活動プログラムが固定化しないように努めている	固定化しないよう職員で立案し、利用児童に自己選択・自己決定をさせている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	7名			実施している
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7名			実施している
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5名	2名	・今後行っていきたい	その日にできることはその日に行っている。その日にできないことは別日で行っている
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7名			実施している
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7名			実施している
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5名	2名		相談室や学校との連携は図っているが担当者会議は行っていない
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5名	2名		実施している
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6名	1名		医療的ケア児の利用なし。利用があった場合に対応する
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6名	1名	・主治医の把握とすぐに連絡が取れるように努めている	医療的ケア児の利用なし。利用があった場合に対応する
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6名	1名		保護者の要望や必要に応じて対応している
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6名	1名		保護者の要望や必要に応じて対応している
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7名		・今後、他事業所へ見学や研修を受ける機会を増やしたい	連携し研修があれば職員参加している
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2名	5名	・今後、機会を設けたい	今後検討していく
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3名	4名		参加している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7名		・送迎時に細かく伝えている	利用の度に保護者に合いその日の様子や課題について話し合っている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5名	2名		相談や助言を行っているがペアレント・トレーニングは実施していない

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7名			説明している
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7名			同意を得ている
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6名	1名		随時相談を受け付けており必要に応じて対応している
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7名		・保護者との食事会はあるが、保護者同士の連携支援はわからない	保護者同士が交流できる場を年2回以上も受けている
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7名		・出来ることは取り入れていきたい	対応している
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7名		・定期的におたよりを配布している ・もう少し回数を増やしていきたい	実施している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7名			注意している
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7名			配慮している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3名	4名	・地域住民を招待することはしていないが、今後行っていきたい	今後検討していく
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7名		・これから行う予定	検討・作成中
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7名			年2回以上実施している
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7名			確認している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7名			対応している
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7名			作成共有している
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7名			対応している
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7名			記載している